

現代中国女性史年表追補4(2007.8~2008.8)

遠山日出也

凡例は拙稿「現代中国女性史年表1949-2004」(本誌14号)と同じ。*はサイトあり(初出のみ記す)。

2007 8 全国婦連「省エネ・ゴミ削減の家庭・コミュニティの行動の展開に関する通知」。9 全国婦連・中国農業銀行「農村女性の小額金融工作をいっそう立派にすることにに関する意見」。全国婦連権利保護メカニズム建設および婦女權益保障法実施規則改正推進会議。中国社会学学会に女性/ジェンダー社会学専門委員会設立。10 河南省信陽市「信陽市女性思いやり[関愛]実施意見」公布：高中入試と幹部採用試験の際、女性には点数をプラス。中共17回党大会：劉延東が中央政治局委員に。11 国家統計局、農村の男女の出生比を123:100と発表。国家人口と計画出産委員会など「農村の人口と計画出産工作の全面的強化に関する若干の意見」。中国の民間航空初の女性パイロットが初めて旅客を乗せて飛行(中国南方航空の5名)。張月姣、WTO裁判所メンバーに任命される。中華全国総工会弁公庁「使用者が労働者を辞めさせて『労働契約法』を回避する行為を制止することにに関する通知」：労働契約法施行(2008.01)を前にした派遣への転換などに反対。(台湾)出入国及び移民法改正(12公布、2008.8施行)：DVで離婚した女性の居留延長。(香港)セックスワーカー自身の組織「姐姐仔会」設立。12 労働者年次有給休暇条例(2008.1施行)。國務院弁公庁「中国の女性と子どもの人身売買に反対する行動計画(2008—2012年)」。全国婦連「全国女性教育訓練体系建設要綱(2008—2010年)」。全国農村留守流動兒童工作經驗交流会。労働紛争調停仲裁法(2008.5施行)。(台湾)両性工作平等法改正、性別工作平等法に(2008.1公布)・陝西省女性理論婚姻家庭研究会や陝西省婦連が合陽県で村民委员会主任に一挙に20人の女性を当選させたこと(合陽現象)にこの年、注目集まる。・カナダ・オランダ(11月)、欧州議会(12月)で「慰安婦」決議採択。海峽兩岸女性主義學術論叢(15冊)出版。

2008 1 國務院、看護師条例を採択・公布(5施行)。世界華人性学家協会設立。(香港)艶照門事件。2 北京同性愛者文化活動センター*オープン(5登記)。11期全人代と全国政協の代表選出：全人代の女性比率は21.3%で、前年3月の決定(「22%以上」)は守られず。全国政協は17.7%で史上最高。全国婦連「全国農村留守兒童狀況研究報告」発表：総数は約5800万人。3 全人代で程恵芳、男性にも産体制度を設立する提案を出し、全国婦連は「高齢者權益保障法の改正に関する具体的提案」。李銀河、民生部門がLGBTの社団の登記を承認するよう全人代などに向けて提案。財政部・国家稅務總局「出産手当と出産医療費の個人所得稅關係の政策に関する通知」：個人所得稅を免除。チベット騒乱。国連ジェンダー主題活動グループと全国婦連、北京で「スポーツとジェンダー」シンポ。(台湾)総統選挙で国民党・馬英九が当選。4 北京でクイア映画文化月間および上映会。浙江大学に「婚前守貞」訓練課程開設。山西省女作家協会設立。5 四川省大地震。624(のち31)の民間団体が共同で「被災地の女性のニーズと權利に関心を持とう——汶川地震からの提案」。吳幼堅、同性愛者の家族や友人の組織「同性愛親友会」設立。(香港)家庭暴力条例改正(8施行)。7 全国婦連・中央宣傳部など「家庭内暴力の予防と制止に関する若干の意見」。中国婦女報社、農家女雜誌社など、「全国農村女性参政促進プロジェクト經驗交流会」開催。8 無錫市崇安区人民法院、DVに対して初の人身安全保護裁定。北京オリンピック。